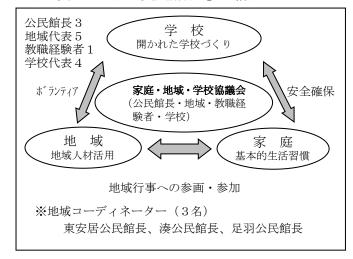
福井市光陽中学校

# 1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

#### (1)「家庭・地域・学校協議会」の構成



#### (2)協議会の内容

- ①開催回数 年間2回
- ②開催日程 6月12日(水) 2月14日(金)
- ③協議内容
- ・中学校区での地域人材活用の促進
- ・小中連携した地域での活動の推進
- ・学校改善に関する意見交換
- ・地域や家庭と連携した生徒の安全確保の取組

## (3)協議会における成果と課題

地域ボランティアの活動に関しては、どの方々からも概ね良い評価を頂いた。学校側から、生徒が企画に携われるような活動を考えて欲しいと要望したところ、今年度より一部の活動において実施していただけた。

学校改善の課題としては、働き方改革についての意見交換を行った。概ね改革には賛成を得られたが、 一部の委員からは疑問も投げかけられ、地域の理解を得るための有効な方策を見いだすことが、今後の課 題である。

### 2 地域と進める体験活動

# (1)活動のねらい

- ○積極的に地域に出向き、地域の一員として活動することにより、生徒の自尊感情を高める。
- ○生まれ育った地域への愛着を深め、地域に主体的に貢献する態度を育成する。

#### (2)活動の実際

①年間ボランティア活動計画の作成

生徒会執行部および地区別生徒会の代表生徒が各公民館に 出向き、地域の行事や清掃活動など中学生が貢献できる活動 や地域の要望について話を聞き、それに基づいて年間計画を 立案する。

この年間計画を元に、一人一人が活動計画を立て、ボラン ティアに参加した。



#### ②東安居地区大放言会への参加

東安居地区の活性化について中学生が意見交換する「東安居大 放言会」では、中学生から見た町づくりに関する意見をまとめ 提言した。この活動を通して、生徒たちは自分たちの生まれ育っ た町への愛情を再認識するとともに、自分たちが行っているボラ ンティア活動の意義について、改めて考える良い機会となった。



### ③校区の夏祭りにボランティアとして参加

光陽中学校区で行われている夏祭りにボランティアとして参加 し、準備の手伝い・模擬店での販売・後片付け等の活動を行って いる。地域コーディネーターの方には、出来るだけ生徒の企画に よる活動を取り入れるようにお願いしており、湊地区ではジュニ アリーダーによる打ち合わせ会議等を設け、祭りの企画にも参加 するようになってきている。



### (3)地域コーディネーターの活動概要

- ・本校で行っているボランティア活動の多くは、校区の公民館と連携して実施している。その ため、実施の活動一つひとつに関わる公民館主事の方は行事ごとに異なることから、代表と して公民館長様にコーディネーターを委嘱している。
- ・主な活動としては、生徒の受け入れ、活動内容の指導・助言、緊急時の対応等をお願いしている。

## (4) 特に工夫した事項

- ・地域ボランティアの方を中心に、生徒の企画・立案による活動を取り入れるよう依頼した 結果。数は少ないが、従来のボランティア活動にプラスする形で、できるだけ生徒の負担が 増加しないよう配慮した。
- ・生徒によるボランティア活動が長年実施されているため、地域の方から生徒への言葉かけも 減少傾向にある。そのため、昨年より法被を活用し、光陽中学校の生徒であることが一目で 分かるようにすることで、活動をPRし、生徒の自己有用感を高めることにつながるように している。

#### (5) 成果と課題

本年度は、生徒が企画から参加していく活動を増やすために、昨年度末から地域コーディネーターに働きかけ、いくつかの活動の中にその要素を盛り込んでいただいた。限られた時間の中での活動ではあるが、活動に参加した生徒は、今まで何気なく行っていたボランティア活動の意義を再認識できた。

昨年度から法被を着用しての活動を実施したことは、活動のPRという効果だけではなく、 法被を着用することで、生徒たちの活動意欲を高めることにもつながり、より一層、責任感を 持って活動に取り組んでいた。

また、これらの活動は、地元の良さを改めて感じるだけでなく、課題を意識することにもつながっている。このことは、下記のアンケート結果からもわかるように、ボランティアに参加した多くの生徒が自分たちの地域を大切にしようとする意識が育ってきた証だと考えている。

#### 「自分は光陽中学校や地域に誇りを持っている」と答えた生徒の割合 88%

生徒が企画から参加していく活動という面ではまだまだ不十分な点が多く、一部の生徒しか参加 することが出来ていない。限られた時間の中でより多くの生徒たちに企画から参加することを体験 するための方策を考え、より充実した活動に発展させていきたい。